

# Mランドニュース Vol.109

## 丹波ささ山校 平成28年4月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県篠山市池上569  
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 井本 徹  
<http://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

### 《今月の言葉》

人が見捨ててしまいそうな小さなことでも、紙一枚の厚さでいいから積み上げることが大事だと思います。目には見えないけれども、確実に積み上がっているんです。  
鍵山 秀三郎 氏

### この日を忘れない

東日本大震災から五年を迎えた三月十一日、Mランドでは毎年ゲストと共に、犠牲となられた方々に黙とうをささげております。お昼の休憩に館内放送でお願いしたところ、皆さん躊躇なくその場でご起立され、賑やかだった館内で被災地に心をよせる静かな時間をともにしました。



ゲストと心を一つにして

一分間の黙とうの後、皆さんにこのようなお話しをさせていただきました。今日で東日本大震災から五年がたちました。犠牲になられた二万千八百六十五名のご冥福をお祈りするとともに、今もなお十七万四千余りの避難生活

を送られている皆さまに、少しでもお見舞いの気持ちをお伝えさせていたいただきました。

地震が起きた十四時四十分には、私たちと同じくあたりまえのように教習を受けられていた方々も、多く犠牲になりました。私たちも運転を通して命に関わり、命の大切さを伝え担う者として、いま生かされていること、あたりまえがあたりまえではないということ、あらためて感じています。

「人生二度なし」、だからこそいま生きている命を授けてくれた両親に感謝し、人生をより豊かに楽しむことを考えさせられました。三・一一は生きるということ、伝え続ける覚悟を教えてくれたと感じています。

このことばをゲストの皆さまは、身じろぎもせず聞いてくださいました。

震災当時の宮城県湧谷中學校二年生、中村日香様のお手紙の文中、「あたりまえは、全然あたりまえなんかじゃない」ことばは、今もなお、私の心に刻まれています。

南勝 宏幸

### もっと好きです

二月十四日は、来所されたゲストの皆さんに、Mランドからささやかなバレンタインチョコをさしあげました。そして三月十四日は「ホワイトデー」。Mランドでは本来あげた人からお返しができるはず…。この日、皆さんのことが本当に好き！ということ、この日も来所されたゲストの皆さんにチョコレートをさしあげました。



チームごとにメッセージを込めました

今回は各チームにメッセージを書いてもらい、袋にそえてお渡ししたところ、思いがけずこの日が何の日か気付かれたり、「チョコプレートあげてないんですけど」と照れ笑いをされたりと、どのゲストもとてもいい笑顔をされており、今月も私たちの方が元

気をいただいたのはいうまでもありません。



思いがけないホワイトデーにニコリ!

### 新入社員紹介



サービスチーム 森田 理沙

昨年八月に入社し、サービスチームで仕事させていた

だくようになり、早八か月が過ぎました。

三年前にMランドで運転免許を取得しましたが、当時の印象はよくあいさつをするということ、なぜ教習所の中にお茶席があるのか疑問に思っていました。

就職を考えたとき、地元の三田市ではなく「あのMラ



毎週水曜日にお待ちしています

ンドで働けたらいいなあ」という思いが強くなり、採用していただきました。以来、ゲストの皆さまに気持ちよくご来所していただくよう、手続きから入所当日に関する業務をさせていただくとともに、サービスチームとしてお茶の作法も学ばせていただいております。通学当時は、お茶席の意味を知らず「三宝庵」の前を通り過ぎていた私ですが、日本人としての「礼儀礼節」や、「謙虚さと譲る心」など、思いもよらなかった大切な意味がお茶席に込められていることを知りました。今は私がお点前をする側として、お茶席のよさを多くの方々にお伝えできればと思っています。

サービスチーム 角勝 真帆

## トイレ掃除に学ぶ

三月十七日、三回目の小野市立河合中学校八年生三十六名による「掃除に学ぶ会」に、リーダーの一人として参加させていただきました。

当校では小中一貫教育をされているため、中学二年生ではなく八年生といわれ、過去二回この時期に掃除に学ぶ会を実施してきました。生徒自ら進行する「はじめの会」の中で、次の三つ目的、

- トイレを学校中で一番きれいな場所にするにより、トイレ掃除だけでなく掃除全般に対する意識を変える。
- トイレ掃除を通して自分を見つめ直す機会とし、九年生に向けての成長の一歩とする。

● トイレ掃除の仕方を学びながら、自分たちの生活をよりよく変えていこうとする態度を養い、後輩たちにも伝えていく。

が読み上げられました。いかがでしょうか。「学校」ということばを「職場」に置き換えれば、十分私たちにもいえることばです。

お出会いする生徒さんのあいさつや行動から、河合中学校はこのことばが校風となっているのが感じられました。はじめの会の後、四班に分かれて二時間のトイレ磨きです。

私が担当した男子トイレの小便器は、月日も経ちかたりの汚れと臭いでしたが、先輩たちの過去二回におよぶ「掃除に学ぶ会」のようすを見てきたこともあり、皆さん臆することなく掃除に取り掛かる姿勢が印象的でした。



根気よく磨きます

毎回、その場の生徒さんのようすを見てアドバイスをさせていたのですが、今回の生徒さんには両手を使うことで体を安定させ、便器に気持ちを近づけることが、スポーツをはじめ日常生活全般にもいえる大切なこととしてお伝えしました。



心と体を近づけて



小さな汚れも見逃しません

時間内に汚れをすべて落とすことはできませんでしたが、皆さん自分の結果に満足されていました。「おわりの会」の感想発表では、

- ・最初は抵抗感があったが、やるだけきれいになり、最後は楽しくできました。
- ・やっているとうちに無心になった。
- ・道具に感謝した。
- ・片付けは、次の人が使いやすくなるために行うことが分かった。
- ・一つの方向から物事をとらえるのではなく、たくさん

の方向から見る事ができるようになりたいです。与えられた仕事を、やりたい仕事に変える事ができるといことが分かった。

このほかにも自分でやらなければ感じる事ができない等、貴重な感想をお聞きすることができました。



達成感にあふれた「おわりの会」でした

最後に、「播磨掃除に学ぶ会」木南一志様より、「鍵山秀三郎という人が始めた掃除が、いま世界に広がっています。ひとつだけ拾えば、ひとつだけきれいになる。目の前のゴミを拾うか、拾わないかは自分次第」とお話しされ、そのことばを生徒さんは真剣に聞かれました。

リーダーの方々と帰る際、「来年もまた、よろしくお願います」と、校長先生にお見送りいただきました。

井本 徹

今月のありがとうカード

### Mランドの皆さまへ

約二週間お世話になりました。温かく迎えていただき、とても快適な二週間を過ごすことができました。Mランドのルールの一つでもあるあいさつを通じてあいさつをするの気持ちよさをあらためて実感することができました。

免許取得のみならず、生活面の大切なことも学びました。本当にありがとうございました。

本田 竜也 様

## 『掃除に学ぶ会』のご案内

私たちと一緒にトイレを掃除しましょう。

4/10 (日) 八上小学校 西トイレ (AM8:00~9:00)

4/24 (日) 篠山中学校 運動場トイレ (AM8:00~9:00)

※参加していただける方は井本までご連絡ください。

## 編集後記

昨年末からこれまで、北海道から九州まで、多くのゲストにお越しいただきました。

おなじどころばかりにいると、お客様が来ていただけることを、なかなかに「あたりまえ」のように思ってしまうがちです。

来ていただいたお一人、おひとりに「Mランドに来てよかった」と思っていたら、対応ができたかを反省し、今後には生かさなければなりません。

皆さんの期待を越えるMランドであり続けるために。

(徹)

